

# 相模原失語症友の会 ニュース

平成 30 年 11 月度 発行番号 100 号 発行者：会長 陰山誠人

## 1 相模原失語症友の会

- ① 11 月の中央の会に新しく大熊信雄さんが入会されました。
- ② 神奈川県主催で失語症者向け意思疎通支援者養成講習会の現地実習は 9 月からスタートしました。9 月、10 月は南の会で高橋ご夫妻が見え、今月 11 月は中央の会で行い佐藤さん 1 名が見えました。佐藤さんは相模原在住ですので、研修終了後私達失語症者とどう関わり持っていただけるのか、関係者と話し合いをする必要があると思います。

今後の予定は以下の表のとおり

回数	日 時	場 所	担当会	担当 ST	実習生数
1	9/4 (火) 13:30~	南公民館	南	長谷部 ST	2 名 高橋ご夫妻
2	10/2 (火) 13:30~	南公民館	南	遠山 ST	1 名 高橋
3	11/17 (土) 13:30~	あじさい会館	中央	恒吉 ST	1 名 佐藤
4	12/4 (火) 13:30~	南公民館	南	遠山 ST	1 名 並河
5	1/19 (土) 13:30~	中央公民館	中央	恒吉 ST	1 名 佐藤

合同実習には陰山会長、太田副会長が失語症当事者として 3 回参加します。

9/30 (日) 会場ウィリング横浜に陰山会長、太田副会長、が失語症当事者として参加し外出支援等が実施されました。

11/11 (日) には県総合医療会館で開催されました。内容は班分けして、実習生より、失語症当事者の経歴、趣味、印象に残った良いお店、昨日の食事内容、旅行の思い出等々の質問に答えました。一人 10 分程度でしたが、昔の事は記憶が戻らず例会の近況報告より大変でした。

あとは 2 月 17 日 (日) 開催が予定されています。

## 2 市役所・社協関係

★11 月 5 日に市役所障害福祉サービス課長より以前平成 31 年度から福祉施策の見直しを実施すると言われておりましたが、社会情勢、市情勢の変化で平成 32 年度以降に見送ることに決まったと連協理事へ説明がありました。

★平成 30 年 4 月から 10 月までの障害者情報発信サイト『サークル』とその中の失語症への閲覧実績について

平成30/4	全体4,312	失語症	287	比率	6.6%
平成30/5	全体4,205	失語症	223	比率	5.3%

平成30/6	全体4,482	失語症	232	比率	5.2%
平成30/7	全体4,974	失語症	378	比率	7.6%
平成30/8	全体5,537	失語症	274	比率	5.0%
平成30/9	全体6,596	失語症	254	比率	3.9%
平成30/10	全体2,598	失語症	201	比率	7.7%

少し失語症のページ閲覧者が頭打になって来ております。友知人への声掛けよろしくお願ひいたします。

★12月9日開催の障害者週間のつどいには大勢の参加をお願ひいたします。友知人へも声掛けよろしくお願ひいたします。

★相模原市身体障害者作品展が12月7日～9日まであじさい会館6階展示室で開催されますので習字、絵画、手芸品、写真等の出展協力をお願ひいたします。またNPO法人れんきょう加盟の障害者団体のイベントがいろいろ開催されますのでご参加ください。詳細は既に全員配布したNPO法人れんきょう機関紙「わ」を参照願ひます。

### 3、 NPO法人れんきょう（相模原市障害児者福祉団体協議会）

① 毎年冬恒例の皿うどんチャンポンセット、うどんの受託販売が11月1日より開始され来年1月31日で終了いたしますので今回も大勢の方のご協力よろしくお願ひいたします。

連協からの販売手数料は友の会の活動資金として寄付していただきます。

② 連協は今年度で創立30周年を迎えます。平成31年2月17日（日）13：30～15：30の予定で創立30周年記念式典が開催され、その後記念講演会が開催されます。講師は参議院議員の今井絵理子先生の講演があります。

また、記念誌も発行されます。記念誌には加盟団体の日頃の活動内容を紹介が主体で原稿提出依頼が団体長宛に出ており、失語症友の会からも原稿を提出いたしました。

③ 来年2月に開催予定の福祉施策懇談会へ失語症より、失語症者の意志疎通会話支援者の設置、障害者手帳の言語障害の等級見直しを提案いたしました。

### 4、神奈川県失語症友の会連絡協議会

今年度は恒例の交流懇親会は開催されません。茅ヶ崎リハビリテーション専門学校の学生さんとの交流会が11月24日（土）開催されます。

主なテーマは失語症者との間でこんなことで困った。こんな方法で意思疎通を図っている体験談を学生さんにお話をする予定です。

